

一 つぎの文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

① 日本では、世界から木材を輸入しています。そして、その木材をつかって、紙や家や家具などをつくって、私たちが利用しています。

② それでは、世界全体では、木材をどのように使っているのでしょうか。

③ 世界全体では、きりだした木の半分が「薪炭用（薪や炭）」です。

④ 私たちの生活から考えるとおどろきです。ところが、世界全体で見ると、燃料にするために木をきっていることが多いのです。とくに「開発途上国」とよばれるアフリカや南アメリカの国々では、燃料としてつかわれています。

⑤ 日本でも四十年くらい前までは、③にするためにたくさん木をきっていました。日本の森林では、薪や炭を焼くために木をきっても、三十年くらいすると自然に森が回復しました。そして、生長した木をまた利用するということができました。そこで、森林がなくなるということはありませんでした。

⑥ 世界の森林を見たら、どうでしょう。

⑦ 世界の森林は減っています。とくに、開発途上国で熱帯地域にある森林がたくさん減っています。これらの国々では、ほかにも理由はありますが、燃料として木が多くつかわれているのです。

⑧ それに対して、ヨーロッパなどの先進国とよばれる国々では、植林によって森林を増やしています。

⑨ 生活が豊かになると、木をきるだけではなく、植林して木を増やすこともできます。人間の歴史をみると、いろいろな失敗をくりかえしながらも、豊かな社会をきずいてきています。今は、森林が減っていて心配ですが、森林をまもりそだて、利用するうまい方法が考えだされることでしょう。

〈荒井公毅「資源・環境・リサイクル」⑥

紙と森林」より〉



⑩ 輸入外国から産物や品物を買うこと。薪燃料にするために小さくきった木。たきぎ。燃料物を温めたり動かしたりするために燃やすもの。回復し悪くなったものが、もとのよい状態にもどること。熱帯地域北極と南極の中間のとても暑い所。ジャングルがある。植林野山に木のなえを植えて林にすること。

(1) 線①「世界全体では、木材をどのように使っているのでしょうか」とありますが、このことについての答えが書かれている段落番号をすべて書きなさい。（ただし、日本の例は除きます。）

(2) 線②「ところが」と同じ意味をもつ言葉を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ところで イ たえば ウ または エ しかし

(3) ③にあてはまる言葉を、文章中から二字でぬき出しなさい。

(4) 線④「森林がなくなるといことはありませんでした」とありますが、森林がなくならなかったのはなぜですか。その理由が書かれた続いている二文を文章中からぬき出し、初めと終わりの五字を書きなさい。

(5) ⑦・⑧段落の関係の説明として合うものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ⑦の内容について、⑧でくわしく説明している。

イ ⑦の内容を受けて、⑧で反対のことを書いている。

ウ ⑦で挙げた例について、⑧で考えを書いている。

エ ⑦で結論を書いて、⑧で新しい話題に進んでいる。

(6) この文章に書かれていることとして合うものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 日本は森林がとて多いので、外国から木材を輸入していない。

イ 世界全体では、きりだした木のほとんどが紙や家や家具をつくるのにつかわれている。

ウ 熱帯地域には森林がたくさんあるので、減る心配はまったくなく。

エ ヨーロッパなどの先進国は、植林によって森林を増やしている。

(7) 筆者のいちばん言いたいことが書かれている一文を文章中からぬき出し、初めと終わりの五字を書きなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--

【漢字問題】の出題範囲につきまして ※入塾試験の受験時期によつて、出題される範囲が変わりますのでご注意ください。

○四月～七月に入塾試験を受験される方：前学年までの履修範囲から、漢字の書き取り・読み取り問題を出題します。

○八月～十二月に入塾試験を受験される方：前学年までの履修範囲から漢字の書き取り問題を、現学年一学期までの履修範囲から漢字の読み取り問題を出題します。

○一月～三月に入塾試験を受験される方：前学年までの履修範囲から漢字の書き取り問題を、現学年二学期までの履修範囲から漢字の読み取り問題を出題します。

二 線部の漢字をひらがなに、カタカナを漢字にしなさい。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 人の悪口は言わない。 | 1 3. 空にクモがうかんでいる。 |
| 2. デパートの屋上に行く。 | 1 4. エはがきをもらった。 |
| 3. 父は仕事に出かけました。 | 1 5. ニンギョウづくりをはじめる。 |
| 4. このえきが終点です。 | 1 6. コウツウがはったつする。 |
| 5. 本の題名がわからない。 | 1 7. カタチのよいきゆうり。 |
| 6. 坂道ですべてころぶ。 | 1 8. テンサイとよばれる子ども。 |
| 7. 勉強が終わった。 | 1 9. テガミをかく。 |
| 8. 西洋ふうのたてももの。 | 2 0. シュンブンの日は休みです。 |
| 9. 明暗がはっきり分かれる。 | 2 1. ショクゼンに手をあらう。 |
| 1 0. 生死のさかいをさまよう。 | 2 2. ナガイひもでゆわえつける。 |
| 1 1. 植物を大切にする。 | 2 3. ヒガシの空に月が出た。 |
| 1 2. 電柱のかげにかくれる。 | 2 4. かわいいコウマがかける。 |
| | 2 5. 小麦こをモチいる。 |

【ことばのきまりの問題】（主語・述語・かざりことばなど）も出題します。

三 つぎのそれぞれの文の主語と述語を一つずつえらび、記号で書きなさい。

① アわたしは イ毎日 ウピアノを エれんしゅうする。

主語（ ） 述語（ ）

② アこの イたてものは ウとても エ古い。

主語（ ） 述語（ ）